

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	大田市役所仁摩支所		No.	121
大分類	09行政系施設			
小分類	市庁舎			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	—	今後の 策定予定の有無

担当部署名	仁摩支所市民生活課
ブロック	仁摩
地区	仁万・天河内

策定しない場合理由 支所のあり方について議論が行われていないため

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	①廃止	合意済
『該当する』を 選択した理由	仁摩支所(市民生活課)機能を耐震基準を満たさない現仁摩支所庁舎から耐震基準を満たす仁万まちづくりセンター内へR8年度中に機能を移設し複合化する。現仁摩支所庁舎部分、あくまでも施設(建物)のみ廃止とするもの。支所のあり方は、大田市の行政窓口をどうするか議論があって判断するべきもの。合併時の協定や各種法令・条例等を踏まえ、施設の再配置や人員配置を所管する部署および各窓口業務主管課が現状・エビデンス等から方向性を示すべきもの								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度		2026年度							

←塗りつぶし使用色

4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応	
これまでの取組状況	耐震化診断（平成21年度）		仁摩支所耐震診断結果Is値0.34 仁摩支所耐震化工事費等1億5千万円（H26試算） 支所体制見直し後、市庁舎耐震化等全体計画の中で考える。	
第2期	2024年度	自治体DXやデジタル化の推進状況を踏まえ、まちセンを含め支所のあり方を検討する。具体的には、事務事業毎に、①支所に残す業務、②本庁とのオンラインでできる業務、③まちセンで行う業務等を整理し、移行方針（案）を検討する	目標未達成（取組中）	基幹業務システムの統一・標準化が優先との見解から進捗せず
	2025年度	仁摩支所(市民生活課)機能を耐震基準を満たさない現仁摩支所庁舎から、耐震基準を満たす仁万まちづくりセンター内にR8年度中の移設複合化する方向性を示す。関係部署等との協議・合意形成構築	目標未達成（取組中）	
	2026年度			

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	昭和 47 年
建物延面積	2,251.00 m ²
構造	鉄筋コンクリート造
耐震の有無	旧耐震(基準未済)
Is値	0.34
摘要欄	

関連条例等	大田市支所設置条例
設置(目的等)	地方自治法（昭和22年法律第67号）第155条第1項の規定に基づき、市長の権限に属する事務を分掌させるため、支所を設置する。 大田市仁摩町仁万562番地3
適正化計画上の実施方針	支所のあり方を検討し、近隣の他分野施設との複合化を検討する。

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入	637,508円		施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計		637,508円	※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用	2,585,000円	1.LED非常灯取替工事(1,287千円) 2.旧サイレン塔撤去工事(1,298千円)	施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	5,583,074円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		8,168,074円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-7,530,566円	市民一人あたり税金充当額	-242円/人
	延床面積あたり税金充当額		-3,345円/m ²	1日あたり税金充当額(休館日含)	-20,632円/日

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度(A)	過去5年間の平均利用人数(B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							